

# ☆ティーンズ通信☆

2019年2月号



\* 波崎第一中学校 生徒さん \* の作品

# 著者を囲む会 長谷川義史さん  
# ティーンズにおすすめ♪ あたらしく入った本

こちらの作品は2/1（金）～17（日）の期間中、中央図書館カウンター前で展示しています。ご来館の際ぜひご覧下さい。



ティーンズにおすすすめ☆

# あたらしく入った本

使って便利！ネット予約ができるんです！（コミックは除く）

◆利用カードをも持っている人は活用してみてください☆



## 『小説春待つ僕ら』

高校入学を機に“脱ぼっち”を目指す美月だが、何をやっても上手く行かない。そんな美月のバイト先に、校内で人気のバスケット男子4人が現れ、平凡だった日常をひっかけ回し…。同名映画のノバライズ。

あなしん 原作  
小島 環 著  
講談社  
YBF コジマ



## 『54字の物語 怪』

SNSで話題の、1つの話が54字ピッタリで終わる超短編小説集。「不死身の末路」「虫の壁」など全90話を収録。各話に解説文を併載し、54字の物語の作り方も紹介する。

氏田 雄介 作・絵  
PHP研究所  
YF ウジタ



## 『女子の居合道プログラム』

姿勢はどうしたらいいの？本当に強くなれるの？新陰流居合道の正しい始め方を徹底解説した、2ヶ月のスタートプログラムを収録。剣術と柔術の稽古も紹介する。

新陰流協会 監修  
体育とスポーツ出版社  
789 シ



## 『本当の彼氏のつくりかた』

本当に向き合える彼氏を探している人へ贈る、恋愛改善アドバイザーによる超・本質的恋愛指南書。恋愛がうまくいかない理由だけでなく、お互いが愛を与え合える関係をつくる方法も伝授する。

藤本 シゲユキ 著  
廣済堂出版  
152 フ

集会室前のティーンズ展示コーナーの名称を募集していましたが、この度コーナー名称が決定しました！



## 2月 図書館の予定

- 3日(日) 著者を囲む会整理券配付
- 6日(水) 館内整理日休館
- 24日(日) 一般映画会「富士ファミリー2017」  
中央公民館図書室は2019年3月8日まで休館です。



\* 図書館は毎週月曜日が休館です

ティーンズ通信 2019年2月号

発行:神栖市立中央図書館

TEL0299-92-3746

<http://www.kamisu-tosho.jp>

**ティーンズ通信編集スタッフ募集**



## …編集後記…

2/22は猫の日。岩合光昭著『ねこ科』ではあらゆるネコ科動物が収録されています。ワイルドな面々に混ざりマイルドさを醸し出していますが猫は小さくたって肉食獣。だからこれほどまでに魅かれるのかしら。猫のふわふわのお腹に顔をうすめられるなら、毛だらけになってもかまわない。(担当Y)

著者を囲む会

# 講師 長谷川 義史さん

## 『絵本でこどもたちを元気に』

整理券配付：2.3（日）am10：00～

対象：市内在住・在勤・在学の中学生以上  
（1人2枚まで）

場所：中央図書館・うずも図書館

中央図書館 視聴覚室

2019.3.2(土) pm2:00～

(受付開始pm1:30～)



### 長谷川義史

#### プロフィール

グラフィックデザイナーを経て「おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん」(BL出版)で絵本デビュー。ユーモラスでおおらかな作品を次々と生み出す。「おたまさんのおかいさん」(解放出版社)で第34回講談社出版文化賞絵本賞受賞。「かあちゃんかいじゅう」(ひかりのくに)で第14回けんぷち絵本の里大賞を受賞。「ぼくがラーメンたべてるとき」で日本絵本賞と第57回小学館児童出版文化賞を受賞。

毎日放送ちんぷいぷい『とびだせえほん』のコーナーで、お茶の間にも人気。

趣味/自転車、嫌いなもの/甘いもの

#### 主な作品

「おならまんざい」(小学館)「おたすけてんぐ」(教育画劇)「おかあちゃんがつくったる」(講談社)「へいわってすてきだね」(ブロンズ新社)など多数。



### 『ジャがいもポテトくん』

長谷川 義史 作・絵

小学館

E ハセガ

僕は、じゃがいもの、じゃーむすです。家族、親戚みんなで、北の国から、この八百屋さんに来ました。ところがです。皆、次々と、いろいろうちに買われていってしまって、家族はばらばら。悲しい話です。僕は、コロクになって、お弁当箱に入れられ、幼稚園に連れていかれたのですが…。

\*\*\*\*\*

悲しいお話と思いきや、ハッピーエンドの展開に笑顔がこぼれます。(司書A)



### 『おかあちゃんがつくったる』

長谷川 義史 作

講談社

E ハセガ

僕は今、小学三年生。お父ちゃんが亡くなって、僕と姉ちゃんとおかあちゃんの三人になったけど、僕たちは元気にやっています。ジーパンもかばんも、なんでもミシンで作ってくれるお母ちゃん。ある日僕が、父親参観のお知らせをもらってくと…。

\*\*\*\*\*  
著者が母との思い出を描いた自伝的絵本だそうです。あったかくて楽しくてパワフルなお母ちゃんに圧倒されます。(司書M)



著者を囲む会 長谷川義史さんの多くの著作から、中央図書館スタッフの「私が薦めるこの一冊！」を紹介します。皆さんも小さい頃に読んだ本がきっとあるはず！



『どこいったん』  
ジョン・クラッセン 作  
長谷川 義史 訳  
クレヨンハウス  
E クラツ

大事な赤い帽子を失くしてしまった熊が、皆に聞いて回りました。「僕の帽子、どこいったん？」だけど、皆、知らないと言います。「戻ってけえへんかったらどないしょう」熊は、悲しくなってきました。「あっ、さっき！」熊は、うさぎが赤い帽子を被っていたことを思い出して…  
\*\*\*\*\*  
長谷川義史さんならではの言葉選びのセンスが光る、翻訳作品です。ちょっぴりスパイスの効いた展開に、思わずニヤリとしてしまいます。『ちがうねん』もあわせてご覧ください。(司書K)



『ぼくのえんそく』  
穂高 順也 作  
長谷川 義史 絵  
岩崎書店  
E ハセガ

どうしても、遠足に行きたいという気持ちは、「にゅっ」と体を抜け出した。さあ、遠足に出発だ！ 風邪をひいて遠足に行けない僕と、遠足に行きたいネコとジュースと雨雲の、不思議で楽しい遠足。

\*\*\*\*\*  
幽体離脱して遠足についてっちゃうなんて破天荒だけど、遠足に行ってみたかった雨雲まで最後はみんな笑顔にしちゃうのがすごい。色とりどりのジュースの雨なら、私もずぶ濡れになってみたいかも(笑)。(司書a)



『ちがうねん』  
ジョン・クラッセン 作  
長谷川 義史 訳  
クレヨンハウス  
E ハセガ



『ぼくがラーメンたべてるとき』  
長谷川 義史 作・絵  
教育画劇  
E ハセガ

僕がラーメン食べてるとき、隣でミケがあくびした。隣でミケがあくびしたとき、隣のみっちゃんがチャンネルを変えた…。遠く遠く離れた国でいま何が起きているのだろうか？ 同じこの空の下で。  
\*\*\*\*\*  
読んでいない人はぜひ。ある人は再読を。小さな頃ほんやり感じたことが、ずしりと胸に響く一冊。(担当Y)



『いいからいいから』  
長谷川 義史 作  
絵本館  
E ハセガ

ある日の夕方、雷がぴかっと光って、ドーンといった。すると、目の前に雷の親子が座っていた。雷親子をもてなすべくとおじいちゃん。「いいから いいから」が口癖のおじいちゃんと孫のユーモラスで思わず笑顔になる絵本。

\*\*\*\*\*  
なんて可愛いおじいちゃん！魔法の言葉で温かい気持ちになれる一冊☆(担当Y)

